

## 財団の概要

### (1) 設立及び目的

当財団は、従来から文化活動の場と機会を提供する町田市民ホールの事業運営を行っていた「町田市文化振興公社」と市民が国際交流活動の中心となって、主体的・創造的な活動を行っていた「町田国際協会」が統合され、「財団法人町田市文化・国際交流財団」として2004年4月に町田市により設立されました。

設立された財団は、「地域文化を創造し、その発展を図るとともに、市民活動充実のための支援、地域における国際交流活動の推進を図り、もって文化の香り高く国際感覚豊かなまちづくりに寄与する」ことを目的としております。

その後、公益法人制度の改正に伴い、2011年4月に「一般財団法人町田市文化・国際交流財団」として新たにスタートいたしました。

当財団では、町田市民ホール、町田市鶴川緑の交流館（以下「和光大学ポプリホール鶴川」という）及び町田国際交流センターで主な事業活動を行っています。町田市民ホールは、2006年4月から3回の更新を続け2022年3月までの指定管理者の指定を受けました。2012年9月末に開館した和光大学ポプリホール鶴川は、2022年3月までの指定管理者の指定を受けて、管理運営業務を行っています。また、町田国際交流センターは、町田市から補助金の交付を受けて、財団独自にその運営を行っています。

(2) 基本財産 300万円（町田市からの出捐金）

(3) 組織図 (2020年3月31日現在)

